



平成30年度 滑川町立宮前小学校 学校経営グランドデザイン

すべては 子どもの 笑顔のために

目指す児童像
人として基本的なことができる「人間力」を持つ児童

- あいさつができ、相手の幸せを願う言葉遣いができる
- 感情をコントロールすることができる
- 意見や考え方の違いを解決できる
- きまりを守って安全な生活ができる
- 進んで体を動かすことができる
- 基本的な生活習慣を身に付ける
- しっかり準備し、しっかり学ぶ
- 人の話をしっかり聞き、建設的に主張する
- 目標達成のために、友と協働する

目指す学校像(ミッション)
みんなが笑顔の学校

学校教育目標 「夢をもち 未来を 拓く子」

よい子・・・やさしさと自律心を持った子ども
強い子・・・心身ともに健康な子ども
勉強する子・・・学ぶ喜びがわかる子ども

目指す教職員像～人づくりは人づくりから～
情熱・力量・人間力を持った子どもにとって最良のモデルとなる教職員

- 学び続け、学んだ事をアウトプットすることができる
- 相互利益を目指したコミュニケーションを図ることができる
- 多様な考えを持つ他者と協働して成果を出すことができる
- 自己が陥りがちな思い込みの傾向を理解できる

◆質の高い魅力的な教育活動の推進◆

- ◇ 学び方を身に付ける
 - 各種学力調査結果を活用し授業改善する
 - 主体的対話的で深い学びを目指した授業づくり
 - * 学校課題研究の推進
 - 学習習慣を身に付ける
 - * 「家庭学習のすすめ」「ターナちゃんノート」の活用
 - 読書活動を推進する
- ◇ 運動を愛好し、体力をつける
 - 体育的活動の充実と運動の楽しさを味わわせる授業づくり
 - 食育の推進
 - 体力プロフィールシートの活用
- ◇ 道徳教育、生徒指導、教育相談、特別支援教育、人権教育の充実
 - 「よい子のやくそく」を徹底する
 - いじめや差別のない人間関係づくり
 - * いじめ防止対策推進
 - * 「なやみアンケート」「生活アンケート」の活用
- ◇ 絆を育てる集団活動の充実
 - 児童の発想を生かしたたてわり活動
- ◇ 健康で安全な明るくきれいな環境づくり
 - 安全点検、すばやい修繕の徹底
 - 3S（整理 整頓 清掃）の徹底
- ◇ 家庭、地域、関係諸機関との連携
 - 教育委員会、町長部局、警察等との連携
 - PTA、学校応援団との連携
 - 学校間連携の推進

改善サイクルの確立

- ◇ 学校評価の充実
 - カリキュラムマネジメント
 - * 教育課程の改善（教育内容 教育の質）
 - 組織マネジメント
 - * 管理職のリーダーシップと教職員の役割
 - * 組織運営の質的向上（事務の正確性、効率化）
 - * 児童・保護者への対応
 - * 地域への貢献
- ◇ 自己評価の質的向上
 - 自律的PDCAサイクルの確立
 - * VTRによる授業分析
 - * 児童による授業評価分析
 - * 各種学力調査結果の活用
 - * 校務支援システムの活用
- ◇ 関係諸機関との連携を通じた改善活動
 - 学校評議員会の活用
 - 児童・保護者の意識を高める
 - * アンケートの改善・広報（HP、各種たより）の推進
 - * PTAとの連携
 - * 児童主体の活動の改善

◆質の高い効率的な組織運営の実現◆

- ◇ 個々のスキルアップ
 - OJTの推進
 - * 教育活動の目的意識化
 - * 発達の理解（特別支援教育理解）
 - * 学習指導・生活指導技術の向上
 - ◇ ケーススタディによる具体的対応
 - ◇ VTR・アンケートを活用した自己評価
 - * プレゼンテーション能力の向上（ICT等の活用）
 - * 人間関係調整力の向上（外部との折衝・連携）
- ◇ 組織的な学校運営の実現
 - 3S（整理 整頓 清掃）の徹底
 - 確認 連絡 報告 相談の徹底
 - * 意思決定システムの順守
 - * 校務支援システムの活用
 - * 諸会議の精選と効率化
 - * ケース会議の活用（例 いじめ、不登校対応等）
 - 予算執行管理の徹底とコスト意識高揚（時間、経費）
 - 個々の創意工夫を生かす（以下の視点で）
 - * 子どものためになるか
 - * 保護者・地域の理解を得られるか
 - * 困難があっても説得することができるか
 - 服務規律の徹底とマナーの向上
 - * 法令の遵守（教職員事故防止）
 - * 接遇能力の向上（電話対応 来客対応）

子どもを伸ばす合言葉 「ていねいに 続けて 最後まで」